

2025(令和7)年度

特別選抜
(編入学・転入学・学士入学)[一般]
入学者選抜要項

- 未来科学部
- 工学部
- 理工学部
- 工学部第二部（夜間部）

出願期間内に、以下のページにアクセスのうえ、出願開始してください

TDU 東京電機大学 インターネット出願サイト

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>

TDU 東京電機大学

■目次

| | |
|---|----|
| 大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針） | 1 |
| 各学部のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針） | 1 |
| 2025（令和7）年度 特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[一般] について | 4 |
| 【Q&A】編入学年次及びこれまでに履修した科目の単位認定について | 4 |
| 編入学個別相談会について | 6 |
| 1. 募集人員 | 7 |
| 2. 選考日程等 | 7 |
| 3. 出願資格 | 8 |
| 4. 出願方法・出願書類 | 11 |
| 5. 選考会場 | 14 |
| 6. 選考方法 | 15 |
| 7. 受験に際しての注意事項 | 20 |
| 8. 合格発表 | 21 |
| 9. 入学手続 | 21 |
| 10 入学手続金および初年度の学費等 | 22 |
| 11. 第3年次以降または第4年次の学費 | 24 |
| 12. 入学後に使用するパソコンについて | 25 |
| 13. 入学前教育の実施について | 25 |
| 14. その他 | 26 |

■巻末

- ・インターネット出願の手引き
- ・合否照会の方法
- ・入学手続の方法

■個人情報の取扱い

- ・出願および入学手続で提出いただいた個人情報は、「学校法人東京電機大学個人情報保護に関する規程」に従い、入学者選抜、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。
- ・これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

■出願に関するお問い合わせ先

東京電機大学 入試センター

★お問い合わせは専用フォームからお願いします <https://form.run/@nyushi-contact>

（回答までに、日曜祝日・本学休業日をのぞいて、2,3日程度要する場合があります）

お急ぎの場合、TEL03-5284-5151 へお願いします。受付時間：平日・土曜 9:30～17:00 ※日曜祝日・本学休業日のぞく

◇お問い合わせに際しては、「出願予定者の氏名」「出願する入学者選抜名」「希望する学部・学科（学系）名」

「本学インターネット出願サイトのログインID（※既に取得済の方のみ）」をフォーム内で必ずお知らせください。

◇インターネット出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法、入学志願票の印刷等に関する質問は、

「E 楽サポートセンター」までお問い合わせください（お問い合わせ方法はインターネット出願サイトに掲載しております）。

大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

■大学【学士課程】のアドミッションポリシー

東京電機大学は、工学・理学・情報分野における科学技術に興味を持ち、志望する各学部・学科（学系）の教育方針やカリキュラム、研究の内容、求める学生像を十分理解し、本学の教育・研究理念である「技術は人なり」の精神のもと、卒業後、自立した科学技術者として社会への貢献を目指す学生を求めます。

なお、本学では、各学部・学科（学系）のアドミッション・ポリシーを踏まえて、高等学校等の課程や実社会で学んだ以下の学力の3要素を総合的・多面的に評価するため、多種多様な入学者選抜を実施し入学者を受け入れていきます。

- 1 高等学校等の課程で学ぶ知識・技能（特に外国語、数学、理科、国語など）
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

各学部のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

未来科学部

未来科学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、自ら問題を発見し解決する能力（プロの能力）と広い視野と、時代の方向性を見通すことのできる心構え（豊かな教養）を併せ持つ技術者を育成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持ち、社会への貢献に強い関心を有する学生を求めます。

（1）求める学生像

1. 未来科学部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
2. 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、豊かな教養を持つ技術者を目指す学生
3. 未来科学部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生

（2）入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、理科（物理・化学）、英語及び国語（現代文）は、十分な基礎学力を身に付けておくこと。

工学部

工学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、安全で快適な社会の発展に貢献できる技術者を育成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

(1) 求める学生像

1. 工学部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
2. 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、安全で快適な社会の発展に貢献できる技術者をを目指す学生
3. 工学部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生

(2) 入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、理科（物理・化学）及び英語は、十分な基礎学力を身につけておくこと。

理工学部

理工学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに従い、高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた「未来型科学技術者」を養成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技術や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

(1) 求める学生像

1. 理工学分野に強く興味を持ち、理工学部で修得した知識と技術を活かして未来の社会で活躍することを望む学生
2. 各種のプロジェクト科目や学部共通教育科目を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、幅広い教養を備えた未来型科学技術者をを目指す学生
3. 理工学部における主コース・副コースの選択を通して、主体性を持って自らの学びを追求し、さらに多様な人々と協働して問題を解決しようとする意欲のある学生

(2) 入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技術を学習しておくこと。特に数学及び英語は、理工学部の全学系で求められる知識であるため、十分な基礎学力を身に付けておくこと。加えて、理工学部の各学系が求める教科に関する基礎学力を身に付けておくこと。

工学部第二部（夜間部）

工学部第二部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、実社会で真に必要とされる能力を備えた技術者を育成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

（１）求める学生像

1. 工学部第二部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
2. 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、安全で快適な社会の発展に貢献できる技術者を目指す学生
3. 工学部第二部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生

（２）入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、物理及び英語は、十分な基礎学力を身につけておくこと。

2025（令和7）年度 特別選抜（編入学・転入学・学士入学）〔一般〕について

本学では、建学の精神「実学尊重」、教育・研究理念「技術は人なり」を掲げ、技術で社会に貢献する人材の育成を目指しています。

本入学者選抜は、大学・短期大学・工業系の高等専門学校・高等学校専攻科の卒業生（卒業見込含む）や一定期間在学された方を対象に、2年次または3年次への入学者を募集する選抜です。工学部第二部（夜間部）では工業系の専修学校専門課程（専門学校）の卒業生（卒業見込み含む）も対象です。

【Q&A】編入学年次及びこれまでに履修した科目の単位認定について

Q. 出願時に編入学希望年次を選択しますが、希望した年次に編入学できますか？

希望の年次に編入学するためには、何単位を修得している必要がありますか？

A. 3年次編入学にあたっては、2年間の在学で卒業することが十分に見込める単位数の単位認定が必要となります。

入学希望学科と同分野の単位をある程度修得をされていて、概ね70単位以上を単位認定できることが1つの目安となります。本学では、低学年から高度な専門科目および実験科目が配当されているため、編入先と異なる分野の単位を修得された方、または3年次配当科目を履修可能な知識および技能が不足している場合は、3年次編入学への出願であっても、2年次への編入学となる可能性があります。

なお、合否および編入学年次は、認定見込単位数のみをもって判定するのではなく、出願書類および試験（面接含む）結果を総合的に判断します。

Q. これまでに履修した全ての科目が単位認定されるのですか？

A. 単位認定は出願書類（成績証明書およびシラバス）を基に、他の高等教育機関で修得された科目が本学開講科目の学修内容に相当するかを科目ごとに判断いたします。したがって、これまでに履修した全ての科目が単位認定されるわけではありません。また、修得済の科目が本学の科目と対応していても、入学後の学習指導計画、単位認定される総単位数などから総合的に判断して、単位認定しない場合もあります。なお、高等専門学校の場合は、高等学校1年～3年に相当する科目については単位認定の対象とはなりません。単位認定の手続きは入学後に行います。詳細は入学後に教務担当窓口へお問い合わせください。

Q. これまで学んできた学問分野と異なる分野の学部・学科に出願できますか？

A. 出願資格を満たしていれば、出願は可能です。ただし、これまで学ばれた分野と異なる学部・学科へ入学希望の場合、単位認定される科目は同分野からの希望者と比べ大幅に減ることが予想できますので、3年次編入を希望されていても2年次編入となったり、不合格となったりする場合があります。

また、工学部第二部における専修学校専門課程（専門学校）からの編入学については、認定見込単位数が極端に少ない場合は、事前審査結果にて出願不可となる場合もあります。

開講科目については、本学ホームページの学生要覧に記載された「授業科目配当表」を参考にしてください（https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/youran/tokyo_senju.html）。

Q. 認定できる単位数の目安を事前に教えてもらえますか？

A. 事前の単位認定は実施しません。

Q5. 現在、大学1年次に在学していますが、2年次編入学希望で出願はできますか？

A. 出願資格に明記のとおり、2年次編入学の場合は、出願時点で、本学以外の大学に1年以上在学している必要があります。よって出願時において、入学から1年が経過していない場合は、出願できません。

編入学個別相談会について

編入学・転入学・学士入学 [一般] に関して、希望者を対象にオンライン個別相談会を実施します。出願や事前審査にあたり、不明な点等直接相談されたい方は以下のとおり申し込みをしてください。

【2025(令和 7)年度編入学 個別相談会概要】

| | |
|-----------------------|--|
| 申し込み方法 | <p>本学Webサイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学） [一般] ページより申し込み。（右記QRコード参照） ※お電話での申し込みは承っておりません。</p>  |
| 申し込み期間 | 第1回：2024年7月8日(月) AM10:00～2024年7月22日(月) AM11:59 第2回：2024年7月8日(月) AM10:00～2024年8月19日(月) AM11:59 |
| 個別相談会日程 | 第1回：2024年8月1日(木) 第2回：2024年8月29日(木) ※相談時間は各日最大30分間です。具体的な相談可能時間は、申し込みフォーム記載の日程をご確認ください。 |
| 相談方法 | Zoom |
| 事前に用意するもの (必要に応じて) | 相談事項に応じて必要な書類(履修科目が分かる成績証明書、シラバス等)をご用意いただくと当日のご案内がスムーズです。 |
| 備考 | 申し込み時の詳細は、 本学Webサイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学） [一般] ページ をご確認ください。 |

1. 募集人員

| キャンパス | 学部・学科 | 学科・学系 | 募集入学年次 ^{※1} | 募集人数 |
|-----------|-------------|-------------------------------------|----------------------|------|
| 東京千住キャンパス | システムデザイン工学部 | 情報システム工学科 | 募集しない | |
| | | デザイン工学科 | | |
| | 未来科学部 | 建築学科 | 第2年次のみ ^{※2} | 若干名 |
| | | 情報メディア学科 | 募集しない | |
| | | ロボット・メカトロニクス学科 | 第2・3年次 | 若干名 |
| | 工学部 | 電気電子工学科 | 第2・3年次 | 若干名 |
| | | 電子システム工学科 | | |
| | | 応用化学科 | | |
| | | 機械工学科 | | |
| | | 先端機械工学科 | | |
| | | 情報通信工学科 | | |
| | 工学部第二部（夜間部） | 電気電子工学科 | 第2・3年次 | 若干名 |
| | | 機械工学科 | | |
| | | 情報通信工学科 | | |
| 埼玉鳩山キャンパス | 理工学部 理工学科 | 理学系 | 第2・3年次 | 若干名 |
| | | 生命科学系 | | |
| | | 情報システムデザイン学系 | 募集しない | |
| | | 機械工学系 | 第2・3年次 | 若干名 |
| | | 電子情報・生体医工学系/ 電子工学系 ^{※3} | | |
| | | 建築・都市環境学系 | 募集しない | |

※1 入学希望年次は出願時に選択していただきます。ただし入学年次は各学部において判定し、合格発表時に通知します。

第3年次入学希望であっても、出身校での履修内容等によって第2年次入学での合格となる場合があります。

※2 未来科学部 建築学科は第2年次入学生のみ募集します。

※3 入学年次によって学系名称が異なります(第2年次入学の場合は「電子情報・生体医工学系」、第3年次入学の場合は「電子工学系」)。

2. 選考日程等

| | |
|-------------------------|-----------------------------------|
| 事前審査受付期間 ^{※4} | 2024年8月21日（水）～2024年8月28日（水） |
| 出願期間 (1.出願登録⇒2.書類郵送) | 2024年9月19日（木）～2024年10月2日（水） ※消印有効 |
| 受験票発行日 | 2024年11月5日（火）13時～ |
| 選考日 | 2024年11月9日（土） |
| 合格発表日 | 2024年11月18日（月）13時～ |
| 第1回入学手続期間 | 2024年11月18日（月）～2024年11月28日（木） |
| 第2回入学手続期間 | 2025年1月10日（金）～2025年1月20日（月） |

※4 事前審査については、8～10ページ「[3.出願資格](#)」の「注意事項」を参照してください。

3. 出願資格

未来科学部、工学部

出願時において、以下の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者。

- (1) 大学を卒業した者、または2025(令和7)年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者、または2025(令和7)年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 工業系の高等専門学校を卒業した者、または2025(令和7)年3月までに卒業見込みの者。
- (4) 工業系の高等学校専攻科(修業年限が2年以上、文部科学大臣が定めるその他の基準を満たす)を卒業した者、または2025(令和7)年3月までに卒業見込みの者。
- (5) 【第2年次入学希望者】
本学以外の大学で、出願時点で1年以上在学した者。

【第3年次入学希望者】

本学以外の大学で、出願時点で2年以上在学した者、または2025(令和7)年3月までの在学期間が2年以上となる見込みの者。

注意事項

- ① 上記(5)において、在学期間には休学期間を含みません。
- ② 上記(5)において、出願時に本学に在籍している者は出願資格がありません。
- ③ 外国の学校を卒業した場合(または卒業見込みの場合)は、出願に先立って出願資格の事前審査が必要です。定められた事前審査期間内に(前掲「[2.選考日程等](#)」を参照)本学入試センターへ電話等により連絡をしてください。なお事前審査にあたっては、事前審査期間内に出願提出書類のうち「学業成績証明書」及び「講義要目(シラバス)」等を提出していただきます。事前審査に対して入学検定料を支払う必要はありません。
- ④ 出願資格(1)～(5)において、「卒業(または在学)見込み」による出願資格にて本入学者選抜に合格した場合は、入学時に出願資格を満たすかどうかを確認するため、「卒業証明書」「在学(または在籍)証明書」「成績・単位修得証明書」等のうち必要な書類を2月～3月に提出していただきます。詳細は合格者に別途案内します。
- ⑤ 卒業見込みまたは在学見込みの者が入学までに大学入学資格を満たすことができない場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められませんのでご注意ください。
- ⑥ 出願資格に該当するかどうか不明な場合は、事前に本学入試センターまでお問い合わせください。

出願時において、以下の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者。

- (1) 大学を卒業した者、または2025(令和7)年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者、または2025(令和7)年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 工業系の高等専門学校を卒業した者、または2025(令和7)年3月までに卒業見込みの者。
- (4) 工業系の高等学校専攻科(修業年限が2年以上、文部科学大臣が定めるその他の基準を満たす)を卒業した者、または2025(令和7)年3月までに卒業見込みの者。
- (5) 【第2年次入学希望者】 次の①と②を同時に満たす者。
 - ① 本学以外の大学で、出願時点で1年以上在学した者、または2024(令和6)年9月までの在学期間が1年以上となる見込みの者。
 - ② 36単位以上を修得した者、または2025(令和7)年3月までに36単位以上修得見込みの者。

【第3年次入学希望者】 次の①と②を同時に満たす者。

- ① 本学以外の大学で、出願時点で2年以上在学した者、または2025(令和7)年3月までの在学期間が2年以上となる見込みの者。
- ② 68単位以上を修得した者、または2025(令和7)年3月までに68単位以上を修得見込みの者。

注意事項

- ① 上記(5)において、在学期間には休学期間を含みません。
- ② 上記(5)において、出願時に本学に在籍している者は出願資格がありません。
- ③ 外国の学校を卒業した場合(または卒業見込みの場合)は、出願に先立って出願資格の事前審査が必要です。定められた**事前審査期間内**に(前掲「2.選考日程等」を参照)本学入試センターへ電話等により連絡をしてください。なお事前審査にあたっては、**事前審査期間内**に出願提出書類のうち「学業成績証明書」及び「講義要目(シラバス)」等を提出していただきます。事前審査に対して入学検定料を支払う必要はありません。
- ④ 出願資格(1)～(5)において、「卒業(または在学)見込み」による出願資格にて本入学者選抜に合格した場合は、入学時に出願資格を満たすかどうかを確認するため、「卒業証明書」「在学(または在籍)証明書」「成績・単位修得証明書」等のうち必要な書類を2月～3月に提出していただきます。詳細は合格者に別途案内します。
- ⑤ 卒業見込みまたは在学見込みの者が入学までに大学入学資格を満たすことができない場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められませんのでご注意ください。
- ⑥ 出願資格に該当するかどうか不明な場合は、事前に本学入試センターまでお問い合わせください。

工学部第二部（夜間部）

出願時において、以下の（1）～（6）のいずれかの条件を満たす者。

- （1） 大学を卒業した者、または 2025（令和 7）年 3 月までに卒業見込みの者。
- （2） 短期大学を卒業した者、または 2025（令和 7）年 3 月までに卒業見込みの者。
- （3） 工業系の高等専門学校を卒業した者、または 2025（令和 7）年 3 月までに卒業見込みの者。
- （4） 工業系の高等学校専攻科（修業年限が 2 年以上、文部科学大臣が定めるその他の基準を満たす）を卒業した者、または 2025（令和 7）年 3 月までに卒業見込みの者。
- （5） 工業系の専修学校専門課程（専門学校）を卒業した者（専門士または高度専門士の称号を修得済みの者）、または 2025（令和 7）年 3 月までに卒業見込みの者（専門士または高度専門士の称号を修得見込みの者）。
- （6） **【第 2 年次入学希望者】**
 本学以外の大学で、出願時点で 1 年以上在学した者

【第 3 年次入学希望者】

本学以外の大学で、出願時点で 2 年以上在学した者、または 2025（令和 7）年 3 月までの在学期間が 2 年以上となる見込みの者。

注意事項

- ① 上記（6）において、在学期間には休学期間を含みません。
- ② 上記（6）において、出願時に本学に在籍している者は出願資格がありません。
- ③ 外国の学校を卒業した場合（または卒業見込みの場合）、または、上記（5）の「工業系の専修学校専門課程を卒業（または卒業見込み）」によって出願される方は、出願に先立って出願資格の事前審査が必要です。定められた**事前審査期間内**に（前掲「[2.選考日程等](#)」を参照）本学入試センターへ電話等により連絡をしてください。なお事前審査にあたっては、**事前審査期間内**に出願提出書類のうち「学業成績証明書」及び「講義要目（シラバス）」等を提出していただきます。事前審査に対して入学検定料を支払う必要はありません。
- ④ 出願資格（1）～（6）において、「卒業（または在学）見込み」による出願資格にて本入学者選抜に合格した場合は、入学時に出願資格を満たすかどうかを確認するため、「卒業証明書」「在学（または在籍）証明書」「成績・単位修得証明書」等のうち必要な書類を 2 月～3 月に提出していただきます。詳細は合格者に別途案内します。
- ⑤ 卒業見込みまたは在学見込みの者が入学までに大学入学資格を満たすことができない場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められませんのでご注意ください。
- ⑥ 出願資格に該当するかどうか不明な場合は、事前に本学入試センターまでお問い合わせください。

4. 出願方法・出願書類

(1) 出願方法

インターネット出願サイトからの出願登録および出願書類の郵送が必要です。
詳しくは巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願をしてください。

(2) 出願提出書類

| 提出書類 | 摘 要 |
|---------------|---|
| 入 学 志 願 票 | インターネット出願サイトにて、出願登録及び検定料納入後にマイページからダウンロード・印刷をしてください。 ※ 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照。 |
| 志 望 理 由 書 | 本学 Web サイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[一般] ページ より、Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷をしてください。 【本学所定様式】 ● 400 字以内で所定の事項を記入・入力してください。 ● パソコンで入力する場合は 、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷してください。 （Word ファイルのレイアウトは変更しないでください。） ● 手書きで記入する場合は 、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入してください。（黒ボールペンを使用してください。鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。） ● 日本語を使用してください。 |
| 履 歴 書 | 本学 Web サイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[一般] ページ より、Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷をしてください。 【本学所定様式】 ● パソコンで入力する場合は 、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷してください。 （Word ファイルのレイアウトは変更しないでください。） ● 手書きで記入する場合は 、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入してください。（黒ボールペンを使用してください。鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。） ● 日本語を使用してください。 ※ 捺印が必要です。 |
| 学 業 成 績 証 明 書 | 出願資格に該当する出身学校が作成し、厳封したもの。 出願日から遡って 3 ヶ月以内に発行された、単位修得状況が記載されている学業成績証明書を厳封された状態で提出してください。厳封されていないものや開封されたものは無効です。 |

(次ページに続く→)

| | |
|--|---|
| <p>卒業・在学に関する 証 明 書 類</p> | <p>出願資格に該当する出身学校が作成したもの。 以下の①～③いずれかに該当する証明書類を厳封された状態で提出してください。</p> <p>① 卒業見込み者…卒業見込証明書 ② 卒業者…卒業証明書 ③ 未来科学部・工学部・理工学部の出願資格（5）、または工学部第二部の出願資格（6）によって出願する者…在学証明書（または在籍証明書、退学証明書）</p> <p>※ ①～③いずれの証明書も出願日から遡って3ヶ月以内に発行されたものであること。 ※ ③の証明書は、在学期間及び現学年（または退学年月・在籍期間・退学時学年）が記載されていること。休学経験者は休学期間も掲載されていること。出願資格の判断ができない場合は別途必要な内容が記載されている証明書を求めることがあります。</p> |
| <p>講義要目（シラバス） ※1</p> | <p>学業成績証明書に記載されている、修得した科目、履修中の科目、履修予定の科目それぞれ<u>全ての科目について講義要目（シラバス）</u>を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講義要目（シラバス）は、<u>実際に履修した年度</u>のもので、授業内容、授業時間数、評価基準等の詳細が記載されている必要があります。 ● 履修中の科目、履修予定の科目については、そのことがはっきりと分かるように付箋やメモ等を付してください。 ● 講義要目（シラバス）が電子媒体で配布されている場合は、該当部分を印刷して提出してください。 <p>【事務処理の都合上以下の点にご協力ください】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① できるだけ履修した学年毎にまとめて、科目名の順に並べてください。 ② A4 の用紙を用い、なるべく1 ページ内に複数の科目がまたがって印刷されないようにしてください。 ③ ステープル等で結束せずに、クリップ留めにてご提出ください。 |
| <p>専門士・高度専門士の 称号授与証明書 (工学部第二部の出願資格(5)に該当する者のみ必須)</p> | <p>本学 Web サイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[一般] ページより、ダウンロード・印刷をしてください。 【本学所定様式】 出願日から遡って3ヶ月以内に出身学校長が手書きまたは Word 形式で入力し、厳封されたものを提出してください。厳封されていないものや開封されたものは無効です。</p> |
| <p>推 薦 書 (任 意 提 出)</p> | <p>本学 Web サイトの特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[一般] ページより、ダウンロード・印刷をしてください。 【本学所定様式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第三者からの推薦状を任意で提出することができます。(学校関係者、団体役員、法人役員等。ただし親族を除く。) ● 手書きまたは Word 形式での入力どちらでも構いません。(校印または推薦者捺印が必要)。 |

※1 東京電機大学または東京電機大学短期大学を卒業した者については、講義要目（シラバス）の提出は必要ありません。

(3) 書類の郵送方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから「宛先ラベル」を印刷してください（「入学志願票」と一緒に印刷されます）。
- ② 各自で用意した角2サイズ以上の封筒に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類をすべて封筒内に同封し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便】で郵送してください。

(4) 提出書類についての注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更及び出願書類の返還はいたしません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または出身学校などに電話・メール等により個別連絡をします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。
- ④ 合格者の成績証明書と講義要目（シラバス）は、入学後の既修得単位認定等においても使用します。
- ⑤ 出願者の履修状況等によって、追加の書類を提出するよう求めることがあります。
- ⑥ 出願資格に該当する出身学校が複数ある場合は、本学による合否判定（編入学・転入学・学士入学年次判定を含む）及び既修得単位認定の資料として希望する分の提出書類を提出してください。複数校分を提出しても構いません。
- ⑦ 提出書類が日本語・英語以外の言語で記載されている場合は、必ず公的機関（大使館、出身学校等）、または日本語学校等が、原本と相違ない旨を証明した日本語翻訳版を、原本とともに提出してください。なお受験生本人が翻訳したものは無効です。

(5) 入学検定料の納入について

入学検定料 35,000 円

- ① インターネット出願登録時に、「コンビニエンスストア」「クレジットカード」「ペイジー対応 ATM」から、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれの支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料金額はインターネット出願サイトでご案内しております。
 - ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
- ※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

(6) 受験票の発行および印刷

- ① 受験票発行日（「[2.選考日程等](#)」参照）以降に、各自でダウンロード・印刷（A4 サイズ、白黒・カラーいずれでも可）をしてください。（本学から受験票の郵送はいたしません。）
 - ② 印刷した受験票は、選考当日に忘れずに持参してください。（紛失した場合、再度印刷が可能です。）
- ※ 受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ずご確認ください。

5. 選考会場

| 学 部 | 選考会場（本学キャンパス） |
|------------------------|--|
| 未来科学部 工学部 工学部第二部 | <p>■東京千住キャンパス（東京都足立区）</p> <p>【アクセス MAP（交通案内）】 ★QR コード⇒</p> <p>https://www.dendai.ac.jp/access/tokyo_senju.html </p> |
| 理工学部 | <p>■埼玉鳩山キャンパス（埼玉県比企郡鳩山町）</p> <p>【アクセス MAP（交通案内）】 ★QR コード⇒</p> <p>https://www.dendai.ac.jp/access/saitama_hatoyama.html </p> <p>（※東武東上線 高坂駅(西口)からの無料スクールバスの時刻表もこちらに掲載します）</p> |

6. 選考方法

未来科学部

(1) 選考日及および選考会場

| | |
|--------|-------------------------------|
| 選考日 | 2024年11月9日(土) |
| 集合時刻 | 9時30分(9時より受付開始) |
| 選考会場 | 東京電機大学 東京千住キャンパス(「5. 選考会場」参照) |
| 選考開始時刻 | 10時00分 |

(2) 選考方法：提出された書類と以下の試験により総合的に判定します。

| 希望年次 | 学 科 | 選考内容及び時間※1 | | | |
|------|----------------|-------------------|-------------------|------------------------------------|----------------|
| 第2年次 | 建 築 学 科 | 10:00～11:00 数学 | 11:20～12:20 英語 | 13:30～15:30 15:50～18:20 建築基礎 | 18:40～ 個別面接 |
| | ロボット・メカトロニクス学科 | | | 13:30～14:50 ロボット・メカトロニクス基礎 | 15:10～ 個別面接 |
| 第3年次 | ロボット・メカトロニクス学科 | 10:00～11:00 数学 | 11:20～12:20 英語 | 13:30～14:50 ロボット・メカトロニクス基礎 | 15:10～ 個別面接 |

※1 個別面接：1人20分程度、5段階評価。個別面接が終了した受験生から随時解散となります。

(3) 試験範囲

| 希望年次 | 試験科目 | |
|------|----------------|---|
| 第2年次 | 数 学 | 微分積分、線形代数 |
| | 英 語 | 大学一般教育程度(リスニングは実施しない) |
| | 建 築 基 礎 | 「設計・計画、構造力学、音・光環境」の基礎用語及び住宅図面コピー(平面・立面・断面図) |
| | ロボット・メカトロニクス基礎 | 力学基礎、電気工学基礎、プログラミング基礎 |
| 第3年次 | 数 学 | 微分積分、線形代数 |
| | 英 語 | 大学一般教育程度(リスニングは実施しない) |
| | ロボット・メカトロニクス基礎 | 力学、電気工学、電子回路、プログラミング、制御工学、情報数学、システム数学 |

(1) 選考日および選考会場

| | |
|--------|--|
| 選考日 | 2024年11月9日(土) |
| 集合時刻 | 9時30分(9時より受付開始) |
| 選考会場 | 東京電機大学 東京千住キャンパス (「5. 選考会場」 参照) |
| 選考開始時刻 | 10時00分 |

(2) 選考方法：提出された書類と以下の試験により総合的に判定します。

| 希望年次 | 学 科 | 選考内容及び時間 ^{※1} | | | | | | | |
|---------|--|---|-------------------|----------------------|-------------------|-------------------|---------------------|---------------------|----------------|
| 第2年次 | 電気電子工学科 電子システム工学科 応用化学科 機械工学科 先端機械工学科 情報通信工学科 | 10:00~11:00 数学 | 11:20~12:20 英語 | 13:30~ 個別面接 | | | | | |
| | 第3年次 | | | 電気電子工学科 電子システム工学科 | 10:00~11:00 数学 | 11:20~12:20 英語 | 13:30~14:30 回路理論 | 14:50~15:50 電磁気学 | 16:10~ 個別面接 |
| | | | | 応用化学科 | | | 13:30~14:30 物理 | 14:50~15:50 化学 | |
| | | | | 機械工学科 | | | 13:30~14:30 物理 | 14:50~15:50 材料力学 | |
| | | | | 先端機械工学科 | | | 13:30~14:30 物理 | 14:50~15:50 材料力学 | |
| 情報通信工学科 | | 13:30~14:30 コンピュータ基礎 または回路理論より 1科目選択 | 14:50~ 個別面接 | | | | | | |

※1 個別面接：1人20分程度、5段階評価。個別面接が終了した受験生から随時解散となります。

(次ページに続く→)

(3) 試験範囲

| 希望年次 | 試験科目 | |
|------|-----------------|--|
| 第2年次 | 数 学 | 微分積分、線形代数 |
| | 英 語 | 大学一般教育程度（リスニングは実施しない） |
| 第3年次 | 数 学 | 微分積分、線形代数 |
| | 英 語 | 大学一般教育程度（リスニングは実施しない） |
| | 回 路 理 論 | 直流回路、交流回路（正弦波、実効値、インピーダンス、直並列回路、共振回路、電力） |
| | 電 磁 気 学 | 静電界、誘電体、電流界、磁界、磁性体、電磁誘導 |
| | 物 理 | [応用化学科] 力学、熱力学 [機械工学科、先端機械工学科] 力学、熱力学、電磁気学 |
| | 化 学 | 一般化学、物理化学、有機化学 |
| | 材 料 力 学 | 軸力と変形、静定トラス、ねじり問題、はりの曲げによる応力及び変形、柱の座屈、組合せ応力とひずみ（2次元問題） |
| | コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 | コンピュータプログラミング、論理回路、計算機の構成と動作原理、機械語とアセンブリ言語、計算のアルゴリズム |

(1) 選考日および選考会場

| | |
|--------|--|
| 選考日 | 2024年11月9日(土) |
| 集合時刻 | 9時30分(9時より受付開始) |
| 選考会場 | 東京電機大学 埼玉鳩山キャンパス (「5. 選考会場」 参照) |
| 選考開始時刻 | 10時00分 |

(2) 選考方法：提出された書類と以下の試験により総合的に判定します。

| 希望年次 | 学系 | 選考内容及び時間 ^{※2} | | | |
|--------------------|--------------------------------|------------------------|-------------------|------------------------|------------------------|
| 第2年次 及び 第3年次 | 理学系 | 10:00~11:00 数学 | 11:20~12:20 英語 | 13:30~ 個別面接(口頭試問含む) | |
| | 生命科学系 ^{※1} | | | 13:30~14:30 生物科学 | 15:00~ 個別面接(口頭試問含む) |
| | 機械工学系 電子情報・生体医工学系/ 電子工学系 | | | 13:30~ 個別面接(口頭試問含む) | |

※1 生命科学系は「英語」を必須科目とし、「数学」と「生物科学」のうち高得点の科目の点数を合否判定に用います。

ただし必ず「数学」と「生物科学」の両方を受験してください。

※2 個別面接は1人20分程度で、口頭試問を含みます。5段階評価です。個別面接が終了した受験生から随時解散となります。

(3) 試験範囲

| 希望年次 | 試験科目 | |
|------|---------|--|
| 第2年次 | 数 学 | 微分積分学(1変数関数の微分と積分、テイラー展開等)、線形代数学(連立1次方程式、行列式、逆行列等) |
| | 英 語 | 大学一般教育程度(リスニングは実施しない) |
| | 生 物 科 学 | 生体物質の構造と性質、生体とエネルギー、生体反応とその調節機構、細胞の構造と機能 |
| 第3年次 | 数 学 | 微分積分学(2変数関数の微分と積分等を含む)、線形代数学(固有値、固有ベクトル、行列の対角化等) |
| | 英 語 | 大学一般教育程度(リスニングは実施しない) |
| | 生 物 科 学 | 生体物質の構造と性質、生体とエネルギー、生体反応とその調節機構、細胞の構造と機能 |

(4) 個別面接内容(口頭試問を含む)

| 希望年次 | 試験科目 | |
|--------------------|------------------------------------|--|
| 第2年次 及び 第3年次 | 理 学 系 | 自然科学の基礎について問う内容を含む。 |
| | 生 命 科 学 系 | 理科(物理、化学、生物から選択)または数学の基礎について理解度を問う内容を含む。 |
| | 機 械 工 学 系 電子情報・生体医工学系/ 電子工学系 | 理科(物理)または数学の基礎について理解度を問う内容を含む。 |

工学部第二部（夜間部）

（１）選考日および選考会場

| | |
|--------|---|
| 選考日 | 2024年11月9日（土） |
| 集合時刻 | 9時30分（9時より受付開始） |
| 選考会場 | 東京電機大学 東京千住キャンパス（ 「5. 選考会場」 参照） |
| 選考開始時刻 | 10時00分 |

（２）選考方法：提出された書類と以下の試験により総合的に判定します。

| 希望年次 | 学 科 | 選考内容及び時間*1 | | | | |
|------|---------|-------------------|-------------------|---|---------------------|----------------|
| 第2年次 | 電気電子工学科 | 10:00～11:00 数学 | 11:20～12:20 英語 | 13:30～ 個別面接 | | |
| | 機械工学科 | | | | | |
| | 情報通信工学科 | | | | | |
| 第3年次 | 電気電子工学科 | 10:00～11:00 数学 | 11:20～12:20 英語 | 13:30～14:30 回路理論 | 14:50～15:50 電磁気学 | 16:10～ 個別面接 |
| | 機械工学科 | | | 13:30～14:30 物理 | 14:50～15:50 材料力学 | |
| | 情報通信工学科 | | | 13:30～14:30 コンピュータ基礎 または回路理論より 1科目選択 | 14:50～ 個別面接 | |

※1 個別面接：1人20分程度、5段階評価。個別面接が終了した受験生から随時解散となります。

（３）試験範囲

| 希望年次 | 試験科目 | |
|------|-----------------|--|
| 第2年次 | 数 学 | 微分積分、線形代数 |
| | 英 語 | 大学一般教育程度（リスニングは実施しない） |
| 第3年次 | 数 学 | 微分積分、線形代数 |
| | 英 語 | 大学一般教育程度（リスニングは実施しない） |
| | 回 路 理 論 | 直流回路、交流回路（正弦波、実効値、インピーダンス、直並列回路、共振回路、電力） |
| | 電 磁 気 学 | 静電界、誘電体、電流界、磁界、磁性体、電磁誘導 |
| | 物 理 | 力学、熱力学、電磁気学 |
| | 材 料 力 学 | 軸力と変形、静定トラス、ねじり問題、はりの曲げによる応力及び変形、柱の座屈、組合せ応力とひずみ（2次元問題） |
| | コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 | コンピュータプログラミング、論理回路、計算機の構成と動作原理、機械語とアセンブリ言語、計算のアルゴリズム |

7. 受験に際しての注意事項

- (1) 選考当日は、交通機関の遅れ等を考慮し、集合時刻に間に合うよう十分余裕をもって来場してください。
万一、大規模な交通機関の遅れが発生した場合などは、本学 Web サイト (<https://www.dendai.ac.jp/>) において、または出願時に登録したメールアドレスあてに受験対応等についてお知らせする場合があります。
- (2) 受験に際して宿泊を必要とする場合は、ご自身で手配をお願いします。
- (3) 選考当日は、**インターネット出願サイトのマイページより印刷した受験票、筆記用具、身分証明書、昼食**を持参し、指定の時間・場所にお越しください。また、未来科学部 建築学科の受験生は製図用具を持参してください。製図板及び製図用具をお持ちでない方は、試験当日に本学から貸出しますので、2024 年 11 月 5 日（火）までに本学入試センターへ電話にてご連絡ください。
- (4) 受験票には書き込みを行うことはできません（不正行為とみなす場合があります）。
- (5) 筆記試験において机の上に置くことができる物は、受験票のほかは以下の通りです。
 - ・筆記用具：シャープペンシル、黒鉛筆、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型・ナイフ類不可）、消しゴム。
 - ・時計：時計機能だけのもの。電卓・辞書・端末等の機能があるものや、スマートウォッチ等のウェアラブル端末、秒針音・アラーム音が鳴るものは使用不可。
 - ・その他：メガネ、目薬（箱から取り出したもの）、ハンカチ、ティッシュペーパー（中身だけ取り出したもの）。
 - ・予め許可されたもの^(※)

※ 試験中に座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋の使用を希望する場合は、筆記試験の開始前に試験監督者へ申し出て、許可を受けてください。これら以外のもの（持病の薬など）を使用したい場合は、事前に「受験上の配慮申請」により許可を受けることが必要です（[26 ページ参照](#)）。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、その他の電子機器類は、選考会場に入る前に必ず電源を切り、カバンにしまってください。選考中にこれらの音が鳴ることがあれば、カバンごと試験室外に持ち出します。
- (7) 筆記試験において次のことをすると、不正行為とみなすことがあります。不正行為と認められた場合は、その場で受験を中止させることがあります（それ以降の本学入学選抜の受験も認めません）。
 - ・カンニング（試験内容に関係するメモ等の持ち込みや受験票への書き込み、参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わるなど）をすること。
 - ・使用を認められていないものを使用すること。
 - ・試験監督者の指示に従わず勝手に解答を始めたり、終了の合図があっても解答を続けたりすること。
 - ・試験中に答えを教えるなど、他の受験生に利益を与えるような行為をすること。
 - ・試験室において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - ・試験室において試験監督者の指示に従わないこと。
 - ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (8) 選考中に許可されていないものを身に付けていたり、手に持っているなどした場合、不正行為とみなすことがあります。
- (9) 筆記試験において、選考開始時間に遅刻した場合でも、筆記試験の選考終了時刻まで受験を認めます。
- (10) 個別面接において、集合時刻に遅刻した者は、受験できないことがあります。
- (11) 受験生並びに教職員のマスク着用は「個人の判断」に委ねます。マスクを着用される場合は、本人確認の為に一時的に着脱をお願いすることがあります。
- (12) 体調不良等により欠席した場合でも、原則として追試験や振替受験等の措置はございません。また、欠席・途中退室等の場合も、入学検定料の返還は行いません。
- (13) 今後の社会的動向等の変化により、選考方法や実施方法に変更が生じる可能性があります。その際には、本学 Web サイト (<https://www.dendai.ac.jp/>) にて通知いたします

8. 合格発表

(1) 合格発表日

2024年11月18日(月)13時

(2) 発表方法

インターネット出願サイトのマイページより、合否の照会を行ってください。

- ※ 合格発表日より、出願者全員が合否結果を照会できます。
- ※ 合格の場合、マイページから「合格者ポータルページ」にアクセスすることが可能となります。
- ※ 合格者ポータルページから、合格通知書および入学手続き金納入要項(振込依頼書を含む)のダウンロードおよび印刷が可能となります。
- ※ 詳細は巻末の「合否照会の方法」をご参照ください。

9. 入学手続

- (1) 入学手続を完了するためには、入学手続き金の納入が必要となります。納入は2段階方式です。
 - ① 下記の第1回入学手続期間内に、入学手続き金のうち、**入学金**を納入してください。
 - ② 下記の第2回入学手続期間内に、入学手続き金のうち、**授業料等**を納入してください。
(※ 入学手続き金の金額等は、「[10. 入学手続き金および初年度の学費等](#)」参照)。
- (2) 第1回および第2回入学手続き金の納入方法等をはじめとする、入学手続および入学後に関する連絡事項等については、インターネット出願サイトのマイページ内からアクセスできる合格者ポータルページより都度ご案内をいたしますので、合格発表日以降も引き続きご利用ください。詳細は、巻末の「入学手続きの方法」をご参照ください。
- (3) 入学手続期間内に、入学手続き金の納入を完了しない場合は、入学辞退として扱います。
- (4) 入学手続き金の納入以外の必要な手続についても、合格者ポータルページにてご案内します。

■入学手続期間(2段階方式での入学手続き金納入)

| | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 第1回入学手続期間 ※入学金のみ納入 | 2024年11月18日(月)～2024年11月28日(木) |
| 第2回入学手続期間 ※入学金を除く授業料等の納入 | 2025年1月10日(金)～2025年1月20日(月) |

10. 入学手続き金および初年度の学費等

- (1) 入学手続き時には、「入学金」「授業料」「受託諸会費」を納入していただきます。
 2025(令和7)年度 編入学生の入学金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費）は、下表のとおりです。
 授業料は、入学手続き時に前期分のみを納入していただきます。
 受託諸会費は、入学手続き時に納入していただきますが、現在未定のため2024(令和6)年度の金額を記載しています。
- (2) 納入済の入学金については、いかなる理由があっても返還できません。
 学費等（授業料・受託諸会費）については、入学を辞退する場合、所定の返還申請手続きを行うことにより返還いたします（2025年3月31日までに申請が必要です）。
 返還手続きの詳細は、合格者を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページでご案内します（1月中旬頃掲載予定）。
- (3) 後期分の授業料は、入学後に納入していただきます
 （7月頃、本学ポータルサイトにご案内するとともに振込用紙を送付）。
 工学部第二部は、上記以外に前期の履修単位従量額を、入学後に前期の履修が確定してから納入していただきます。
- (4) 入学後、休学される場合は、休学在籍料として半期60,000円（工学部第二部は半期30,000円）の納入が必要です。

第2年次編入学生 入学手続き金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費） (単位：円)

| | | | 入学金 | 授業料 | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-----------------|----------------------|----------------------|-----------|-----------|---------------------|-----------|
| 未来科学部 | 建築学科 | 入学手続き金 (前期授業料を含む) | 250,000 | 733,000 | 19,620 | 1,002,620 |
| | | 後期授業料 | - | 733,000 | - | 733,000 |
| | | 年額 | 250,000 | 1,466,000 | 19,620 | 1,735,620 |
| | ロボット・メカトロニクス学科 | 入学手続き金 (前期授業料を含む) | 250,000 | 712,500 | 19,620 | 982,120 |
| | | 後期授業料 | - | 712,500 | - | 712,500 |
| | | 年額 | 250,000 | 1,425,000 | 19,620 | 1,694,620 |
| 工学部 (全学科共通) | 入学手続き金 (前期授業料を含む) | 250,000 | 712,500 | 19,620 | 982,120 | |
| | 後期授業料 | - | 712,500 | - | 712,500 | |
| | 年額 | 250,000 | 1,425,000 | 19,620 | 1,694,620 | |
| 理工学部 (全学系共通) | 入学手続き金 (前期授業料を含む) | 250,000 | 692,500 | 19,620 | 962,120 | |
| | 後期授業料 | - | 692,500 | - | 692,500 | |
| | 年額 | 250,000 | 1,385,000 | 19,620 | 1,654,620 | |

(単位：円)

| | | 入学金 | 授業料 | | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-------------------|----------------------|---------|---------|---------------------------|---------------------|----------------------|
| | | | 基礎額 | 履修単位 従量額 ^{注1} | | |
| 工学部第二部 (全学科共通) | 入学手続き金 (前期基礎額を含む) | 130,000 | 148,050 | 入学後に履修が 確定してから納入 | 16,120 | 294,170 |
| | 後期授業料 | - | 148,050 | 後期に履修が 確定してから納入 | - | 148,050 + 履修単位従量額 |
| | 年額 | 130,000 | 296,100 | 13,400 × 履修単位数 | 16,120 | 442,220 + 履修単位従量額 |

注1：1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例：年間36単位履修した場合は442,220 + (13,400 × 36) = 924,620円（初年度）となります。

注2：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学研災、学研賠

第3年次編入学生 入学手続金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費）

（単位：円）

| | | 入学金 | 授業料 | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 | |
|-----------------|---------------------|---------------------|-----------|---------------------|-----------|-----------|
| 未来科学部 | 建築学科 | 募集しない | | | | |
| | ロボット・メカトロニクス学科 | 入学手続金 (前期授業料を含む) | 250,000 | 739,500 | 17,930 | 1,007,430 |
| | | 後期授業料 | - | 739,500 | - | 739,500 |
| | | 年額 | 250,000 | 1,479,000 | 17,930 | 1,746,930 |
| 工学部 (全学科共通) | 入学手続金 (前期授業料を含む) | 250,000 | 739,500 | 17,930 | 1,007,430 | |
| | 後期授業料 | - | 739,500 | - | 739,500 | |
| | 年額 | 250,000 | 1,479,000 | 17,930 | 1,746,930 | |
| 理工学部 (全学系共通) | 入学手続金 (前期授業料を含む) | 250,000 | 719,500 | 17,930 | 987,430 | |
| | 後期授業料 | - | 719,500 | - | 719,500 | |
| | 年額 | 250,000 | 1,439,000 | 17,930 | 1,706,930 | |

（単位：円）

| | | 入学金 | 授業料 | | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-------------------|---------------------|---------|---------|---------------------------|---------------------|----------------------|
| | | | 基礎額 | 履修単位 従量額 ^{注1} | | |
| 工学部第二部 (全学科共通) | 入学手続金 (前期基礎額を含む) | 130,000 | 148,050 | 入学後に履修が 確定してから納入 | 14,930 | 292,980 |
| | 後期授業料 | - | 148,050 | 後期に履修が 確定してから納入 | - | 148,050 + 履修単位従量額 |
| | 年額 | 130,000 | 296,100 | 13,400 × 履修単位数 | 14,930 | 441,030 + 履修単位従量額 |

注1：1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例：年間36単位履修した場合は441,030 + (13,400 × 36) = 923,430円（初年度）となります。

注2：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学研災、学研賠

11. 第3年次以降または第4年次の学費

<参考>

第3年次以降または第4年次の学費は下表のとおりですが、留年した場合の学費等（授業料・受託諸会費）は、正規進級学年次の金額が適用されます。

学費は、一括(工学部第二部を除く)もしくは前期・後期の年2回に分けて納入していただきます。

第2年次編入学生 第3年次以降の学費等（授業料・受託諸会費）（年額） （単位：円）

| | | 年次 | 授業料 | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-----------------|----------------|------|-----------|---------------------|-------------------|
| 未来科学部 | 建築学科 | 第3年次 | 1,520,000 | 未定 | 1,520,000 + 受託諸会費 |
| | | 第4年次 | 1,544,000 | | 1,544,000 + 受託諸会費 |
| | ロボット・メカトロニクス学科 | 第3年次 | 1,479,000 | | 1,479,000 + 受託諸会費 |
| | | 第4年次 | 1,503,000 | | 1,503,000 + 受託諸会費 |
| 工学部 (全学科共通) | | 第3年次 | 1,479,000 | | 1,479,000 + 受託諸会費 |
| | | 第4年次 | 1,503,000 | | 1,503,000 + 受託諸会費 |
| 理工学部 (全学系共通) | | 第3年次 | 1,439,000 | 1,439,000 + 受託諸会費 | |
| | | 第4年次 | 1,463,000 | 1,463,000 + 受託諸会費 | |

（単位：円）

| | 年次 | 授業料 | | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-------------------|------|---------|---------------------------|---------------------|---------------------------|
| | | 基礎額 | 履修単位 従量額 ^{注1} | | |
| 工学部第二部 (全学科共通) | 第3年次 | 296,100 | 13,400× 履修単位数 | 未定 | 296,100 + 履修単位従量額 + 受託諸会費 |
| | 第4年次 | 296,100 | 13,400× 履修単位数 | | 296,100 + 履修単位従量額 + 受託諸会費 |

注1：1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例：年間36単位履修した場合は296,100 + (13,400×36) + 受託諸会費の合計額が年間の学費となります。

注2：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学研災、学研賠

第3年次編入学生 第4年次の学費等（授業料・受託諸会費）（年額） （単位：円）

| | | 年次 | 授業料 | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-----------------|----------------|------|-----------|---------------------|-------------------|
| 未来科学部 | ロボット・メカトロニクス学科 | 第4年次 | 1,503,000 | 未定 | 1,503,000 + 受託諸会費 |
| 工学部 (全学科共通) | | 第4年次 | 1,503,000 | | 1,503,000 + 受託諸会費 |
| 理工学部 (全学系共通) | | 第4年次 | 1,463,000 | | 1,463,000 + 受託諸会費 |

（単位：円）

| | 年次 | 授業料 | | 受託諸会費 ^{注2} | 合計 |
|-------------------|------|---------|---------------------------|---------------------|---------------------------|
| | | 基礎額 | 履修単位 従量額 ^{注1} | | |
| 工学部第二部 (全学科共通) | 第4年次 | 296,100 | 13,400× 履修単位数 | 未定 | 296,100 + 履修単位従量額 + 受託諸会費 |

注1：1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例：年間36単位履修した場合は296,100 + (13,400×36) + 受託諸会費の合計額が年間の学費となります。

注2：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学研災、学研賠

12. 入学後に使用するパソコンについて

- 本学では、入学後、学生が各自でノートパソコンを保有し、授業中および予習・復習等の勉学に活用する教育が行われます。（ただし理工学部では、入学する学系によって、入学後すぐに購入する必要があるかどうかは異なります。）
 - 準備していただくノートパソコンの機能及び性能（スペック）、学科・学系推奨機種等の詳細は、合格者（入学予定者）を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページ等より、1月にお知らせします。
- ※入学後に、ノートパソコンの購入を含む、自己資質向上を目的とする学生を対象として、本学独自の奨学金制度（東京電機大学学生支援奨学金/貸与）が用意されています。詳細は入学後、奨学金担当窓口にご確認ください。

13. 入学前教育の実施について

【未来科学部・工学部・工学部第二部】

本学では、合格者（入学予定者）に対し「入学前教育」を実施しており、DVDまたはWebによる動画講義、レポート課題、添削指導などによる学習をしていただきます。登校の必要はございません。

詳細は、合格発表後（12月以降）にご案内いたします。受講料がかかりますが、入学予定者は特段の事情がない限り受講してください。

なお、実施科目、教育方法が学科によって異なりますため、受講料も学科によって異なります。費用の一部を大学で補助いたしますが、受講者には2万円から3万円のご負担をお願いすることになります。

【理工学部】

特別選抜（編入学・転入学・学士入学）[一般]の合格者（入学予定者）に対しては、入学前教育を実施しない予定です。

14. その他

(1) 障害等がある方への受験上の配慮および入学後の支援（合理的配慮）について

本学受験に際し、障害ならびに病気・負傷等およびその他事由により、受験上の配慮を必要とする場合は、以下の本学 Web サイトからの申請が必要です。必要な方は、原則として出願開始日の2週間前までに申請してください。

【URL】 <https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/gouritekihairyo.html>

なお、本学への入学に際して、障害のある方などで、修学上の支援（合理的配慮）を必要とする場合の事前の確認方法等についても、上記の Web サイトにてご案内しております。

(2) 高等教育の修学支援新制度

本学は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。また、全学部が本制度第IV区分（私立理工農系）の対象機関です。

本制度は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、経済的な理由で進学や修学を断念することがないよう、所定の要件を満たした学生を対象に、授業料および入学金の減免ならびに給付型奨学金の支援を受けることができるものです。

本学では、合格後の入学手続においては、給付型奨学金の採用候補者を対象として、入学金を除いた入学手続金（授業料等）の延納申請受付を行います。（申請により2025年3月25日まで延納可。）

採用候補者を対象とする延納手続方法の詳細については、9月頃をめどに、本学 WEB サイトにてご案内予定です。（<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>）

なお、原則として、日本学生支援機構の給付型奨学金の第Ⅰ～Ⅳ区分に採用となった方が、本制度における授業料等減免の対象者として認定されます。

給付型奨学金の採用候補者は、入学後に各キャンパスの学生厚生担当窓口にて、給付型奨学金ならびに入学金および授業料減免の申請を行ってください。申請手続は、例年4月上旬頃に「進学届」の提出等となります。

（<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhousha/index.html>）

また、高等教育の修学支援新制度は、入学後に新規申請を行うことも可能です。

いずれの場合も、入学金および前期分授業料の減免対象者として認定された後、減免相当額を還付（例年7月～8月頃予定）します。

(3) 国の教育ローン（日本政策金融公庫）制度について

本学に入学・在学する学生・保護者の方は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。

詳細は、下記日本政策金融公庫の Web サイトをご覧ください。教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

T E L : 0570-008656 または 03-5321-8656 (月～金 9:00～19:00)

日本政策金融公庫 国の教育ローン Web サイト

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

(4) 日本国以外の国籍を有する方が本学へ入学する際の注意事項

日本国以外の国籍を有する者は、本学入学時に出入国管理および難民認定法に基づく本邦で活動するために必要とされる適切な在留資格を保有している必要がありますので、ご自身で事前に必ずご確認ください。在留資格に関して、ご不明な点があれば、本学入試センターまでお問い合わせください。

なお、工学部第二部（夜間部）に入学する場合、法令により本学において在留資格「留学」の取得および更新はできません。

(5) J A B E Eプログラムについて

技術者教育の分野では国際的な同等性を確保することが重要であり、本学では JABEE (Japan Accreditation Board for Engineering Education : 日本技術者教育認定機構) の認定を受けた教育プログラムを実施しています。JABEE プログラム修了者は、国際的に通用する技術者に必要な基礎教育を完了したものと見なされ、将来技術者として海外で働く場合にも有効な手助けとなります。

【工学部電気電子工学科 J A B E Eプログラム】

- 電気電子工学科では、J A B E E（日本技術者教育認定機構）認定技術者教育対応プログラムを実施し、必要要件を満たした場合は J A B E Eプログラム（電気・電子及び関連の工学分野）修了生とする予定です。
- J A B E Eプログラムを修了しますと、技術士（国家試験）の第一次試験が免除され「技術士補」の資格を得ることができ、専門技術者としての活躍の場が拡大します。

インターネット出願の手引き

出願は、この手引きに従って以下の手順で行ってください。

インターネット出願登録だけでは出願が完了しません。

必ず「志願票」および出願書類を郵送してください。

〔出願手順〕

- STEP 1 予め写真データを準備してください
- STEP 2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください
- STEP 3 入学検定料を納入してください
- STEP 4 出願書類を郵送してください
- STEP 5 出願が受理されるまでお待ちください
- STEP 6 受験票発行日に受験票を確認してください

■ インターネット出願における注意事項

- インターネット出願登録で不具合が起きた時は、必ず東京電機大学入試センターまでお問い合わせください。特に出願期間終了後は一切の対応ができかねますので、必ず出願期間内に余裕をもってご連絡ください。
- この手引きに掲載している画面の構成や内容は変更される場合があります。実際の画面の指示に従って操作してください。

STEP1 予め写真データを準備してください

インターネット出願登録の過程で、顔写真データをアップロードする手順があります。
予め写真データを準備してください。

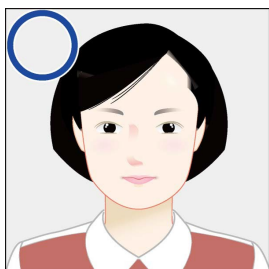
〔登録する写真データの要件〕

- ファイルサイズが 20MB 以下であること。
- ファイル形式は JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）もしくは PNG（拡張子「.png」）であること。
- 縦横の比率は任意です（インターネット出願登録の際に、画面上で確認しながら指定する比率に切り抜きます）。

〔注意点〕

- 出願 3 ヶ月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。
- 個人が特定しづらいもの、およびアプリ等で加工したものは受付できません。
- 出願時にアップロードした写真は、本学に入学した場合に学生証の写真として使用しますので、私服をおすすめします。
- 紙の写真は使用できません。また、紙の写真をスマートフォン等で撮影したのも使用できません。必ず本人を直接撮影してください。

〔適切な写真の例〕



- * 背景は無地（白、青、またはグレー）の壁をバックに撮影してください。
- * 壁に近づきすぎると影が濃く出て輪郭が分からなくなる恐れがあります。
- * 蛍光灯の下で撮影すると顔に影がかかってしまう恐れがあります。

〔適切でない写真の例〕 以下のような写真は受付できません。



背景や顔に影がある



枠からはみ出ている



小さく写っている



背景が無地でない/他の物が写り込んでいる



ぼやけている



髪で目元や顔の輪郭が隠れている



正面を向いていない



照明がメガネに反射して目元が鮮明でない

STEP2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください

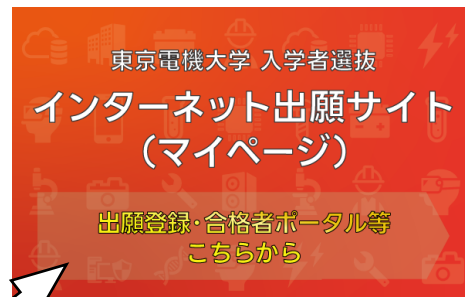
インターネット出願サイトは出願開始日の **10:00** から出願登録ができるようになります。

STEP2- (1) 本学 Web サイトから、インターネット出願サイトにアクセスしてください。

出願期間中は、本学の Web サイトに「インターネット出願サイト」にリンクしたバナーを掲出します。本学の Web サイトで、出願する選抜の最新の情報を確認したうえでバナーをクリックして、「インターネット出願サイト」へ移動してください。

〔東京電機大学 受験生・高校生の方〕

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>



※バナーのデザインは変更される場合があります。

STEP2- (2) 画面の指示に従って必要事項を入力してください。

マイページを作成後、新規出願や出願履歴の確認等を行うことができます。また、出願登録及び入学検定料納入完了後には志願票や受験票の印刷、合格者ポータルページの参照等を行うことができます。



①出願登録開始
(マイページ登録)



②マイページ
(出願する選抜・学部・学科・学系を選択)



③出身校の登録
(※選抜種別によってはこの画面を利用しない場合もあります)



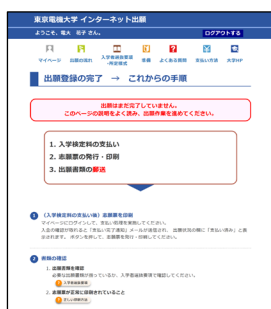
④個人情報等の登録



⑤写真の登録



⑥出願登録内容の確認



⑦登録完了画面
(まだ出願は完了していません)



⑧マイページに戻る
(STEP3 入学検定料の納入に進む)

※ 本学システムで扱うことができない漢字は、受験の際に使用することができません。利用できない漢字を入力した場合は出願登録画面でエラーとなりますので、代替の漢字を使用してください。

STEP3 入学検定料を納入してください

出願登録が完了したら、マイページに戻り、「出願登録を完了して支払う」ボタンを押してください。画面の指示に従って支払い方法を選択・確定し、各支払い方法に従って入学検定料を納入してください。



①マイページで「出願登録を完了して支払う」を押す



②支払い方法を選択する



④納入が完了すると「支払い済み」が表示され、志願票が出力できるようになる

③入学検定料を納入する

お支払い方法

コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)のいずれかでお支払いください。

コンビニエンスストア

現金支払い

コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

| ローソン・ミニストップ LAWSON [Loppi] | ファミリーマート FamilyMart [Famiポートまたはマルチコピー機] | デイリーヤマザキ ヤマザキ [レジへ] | セイコーマート Seicomart [レジへ] | セブンイレブン 7-Eleven [レジへ] |
|----------------------------------|---|---------------------------|---------------------------------|--|
| [各種番号をお持ちの方]を選択 | [代金支払い]を選択 | レジで「オンライン決済」を申し込む | レジで「インターネット支払い」と伝える | 店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。 |
| [受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す | Famiポート: [各種番号をお持ちの方はこちら] | レジ画面で決済番号を入力 | お客様側のレジ画面にて [受付番号] [確認番号]を入力 | |
| お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す | マルチコピー機: [番号入力] | 内容確認後、レジでお支払い | 支払い内容の確認画面が表示 | お支払い |
| 内容確認後、「了解」ボタンを押す | Famiポート:[企業コード][注文番号] マルチコピー機:[第1番号][第2番号] | | OKを押してお支払い | |
| 端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い | 端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い | | | |

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。
※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

金融機関ATM(ペイジー)

現金支払い/キャッシュカード

クレジットカード

| | | | |
|-------------------------|----------------------------------|---|---|
| ゆうちょ銀行・pay-easy対応ATMを利用 | お客様番号・確認番号を入力 | pay-easy | VISA, Mastercard, JCB, American Express, Diners Club |
| [税金・各種料金(ペイジー)]を選択 | 支払い方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、検定料を支払う | ※現金取扱いの場合は、検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください | VISA, Master, JCB, American Express, Diners ※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません |
| 取納機関番号を入力 | | | |

■注意事項

- 支払方法を確定すると、実際の入金の有無に関わらず出願内容の変更・取消・修正はできなくなります。支払方法の確定をする前に必ず出願内容を再確認してください。
- ローソン・ミニストップ・セイコーマート支払いの場合は、マイページに入金情報が反映されて志願票が印刷できるようになるまでに最長で2時間程度を要する場合があります。この反映までの時間を理由とした出願期限の延長はいたしませんので、余裕をもって出願手続きを行ってください。
- 一度納入された入学検定料は返還しません。ただし、本学が定める入学検定料返還事由に該当し、所定の方法で行った申請が本学によって受理された場合のみ、入学検定料を返還します。詳細は以下の本学ホームページよりご確認ください。

[東京電機大学入学者選抜/大学院入試 入学検定料返還申請について]

https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/kenteiryuu_henkanshinsei.html



STEP4 出願書類を郵送してください

出願登録が完了し、入学検定料を納入すると、「志願票」が印刷できるようになります。



「志願票」と、出願に必要な書類（本要項内の「出願について」の項目を参照）を本学へ郵送してください。例え出願登録を完了し入学検定料を納入していても、定められた期限までに「志願票」および出願書類一式を送付しないと出願となりません。

〔郵送方法〕

出願登録完了後、マイページより「志願票」と共に「宛名ラベル」を取得できますので、市販の**角型2号の封筒**に印刷した「宛名ラベル」を貼り、「志願票」および出願書類一式を入れて、必ず**郵便局の窓口より簡易書留・速達**で郵送してください。

STEP5 出願が受理されるまでお待ちください

出願状況は、マイページに表示されます（メール等での通知はいたしません）。**出願状況が「受理」に変わるまで、最長で受験票発行日までかかります。**ご自身で具体的な不備があったことに気付いた場合を除き、受験票発行日より前に受理状況をお問い合わせいただくことはご遠慮ください。

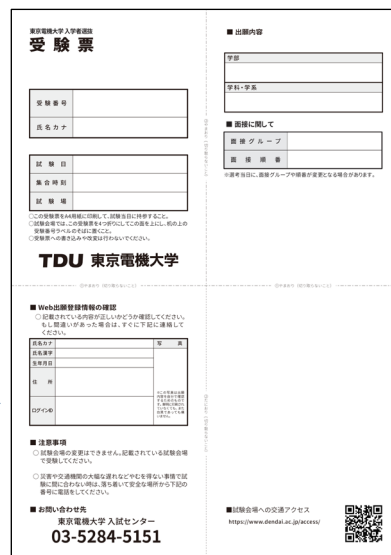
STEP6 受験票発行日に受験票を確認してください

受験票が発行されていない場合は受験できません。必ずマイページ上で受験票が発行されたことを確認してください。

- 受験票は、インターネット出願登録、入学検定料の納入、出願書類送付の全てを完了させ、本学で出願書類が受理された方のみ、**受験票発行日の13:00**以降にマイページからPDFファイルとして取得できるようになります。紙の受験票は発行しません。また、本学からハガキ等で受験票を郵送することはありません。
- 受験票発行日を過ぎてもマイページから受験票が取得できない場合は、必ず東京電機大学入試センターに電話で連絡をしてください。受験票が発行されていない場合は受験できません。
- 試験当日は、必ず**A4サイズ・タテ向き**で印刷した受験票を試験会場に持参してください。スマートフォンの画面提示等では受験できません。

〔受験票の取得方法〕

マイページから「受験票を表示する」のボタンを押して、受験票を取得してください。



合否照会の方法

合否発表は以下の方法で行います。

| 発表方法 | 合否発表日時 | 発表対象者 |
|-----------------------|--------------------|-------|
| Web 合否照会 (マイページより) | 合格発表日当日 13:00 ~ | 全志願者 |

- ① マイページにログインして、「合否照会」のボタンを押してください。
- ② 移動先のページの指示に従って、合否を確認してください。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格発表は、志望した学科・学系の受験番号で発表します。
- 電話・メール等による合否結果についての問い合わせには一切応じられません。
- 表示内容の正確性には万全を期しておりますが、個々の閲覧環境が原因で表示に乱れがあっても、本来の合否結果が変更されることはありません。
- 合格通知書は送付されません。合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）が取得できます（次頁の「入学手続の方法」を参照）。

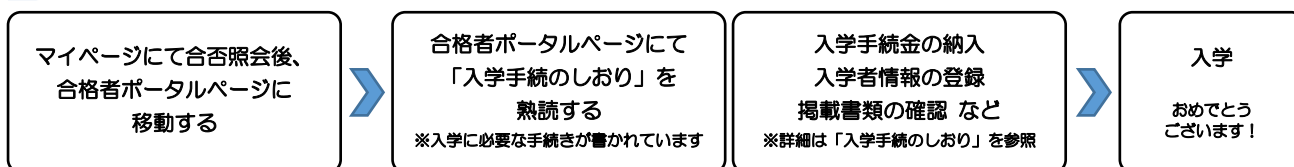
合否照会が続いて行うこと

- 入学の意思がある場合は、合否照会が続いて、定められた期限までに入学手続を行う必要があります。次頁の「入学手続の方法」に沿って手続きを行ってください。

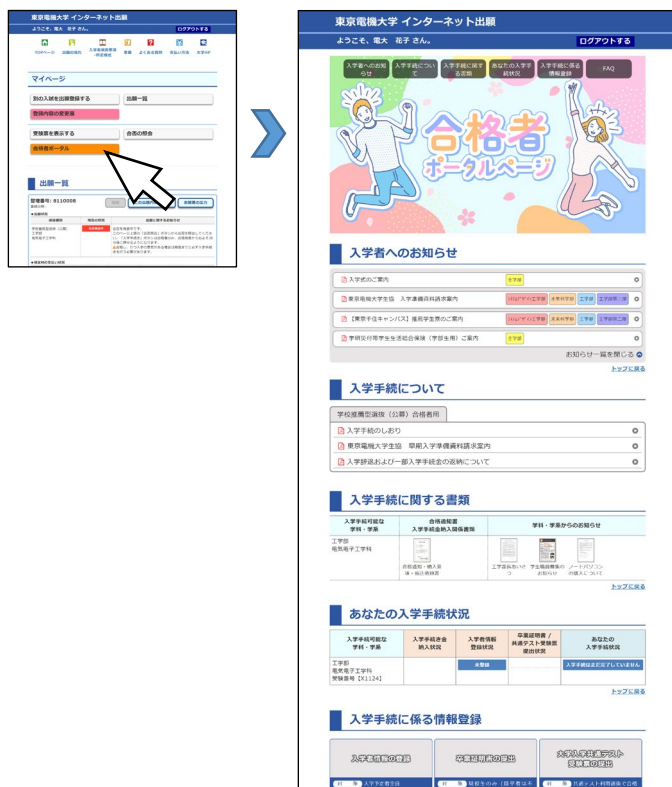
入学手続の方法

入学手続は、受験生自身で「合格者ポータル」ページ上での案内と掲載資料を確認のうえ、進めていただきます。期限までに手続を行わない場合は入学辞退者として扱いますので十分に注意してください。

入学手続の流れ



〔合格者ポータルへの移動方法と入学手続について〕



- ① 予めマイページにて合否照会を行ってください（前頁を参照）。
- ② 合格者ポータルページへの入り口ボタンは、合格者のみが、各選抜の合格発表後 30 分程度で押せるようになります。ボタンが押せるようになったら、合格者ポータルページに移動してください。
- ③ **まず最初に、合格者ポータルページに掲載されている「入学手続のしおり」を熟読してください。入学に必要な具体的な手続はすべてこれに記載されています。**
- ④ 「入学手続のしおり」で説明されている、各種の書類（合格通知書、入学手続金納入要項、入学手続金振込依頼書等）は、合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）で取得できます。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格者であるにも関わらず、合否発表後 30 分以上経っても合格者ポータルページに移動できない場合は、すぐに本学入試センターへ電話にてお問い合わせください。パソコンや出願サイトの不具合も含め、いかなる理由があっても手続期間の延長はいたしません。**お問い合わせは必ず手続期間内に余裕をもって行ってください。**
- 入学の意思がある場合は、必ず合格した選抜種別の入学手続期間内に入学手続金を納入してください。**入学手続期間内に入学手続金の納入を完了しない場合は、入学辞退者として扱います。**